

年末年始も！ ！

『家族の絆』でストップ特殊詐欺！



大分県警察本部
Oita Prefectural Police

『特殊詐欺はみんなで防ごう！』

特殊詐欺を1人で防ぐことは、なかなか難しいことです。

日頃から、特殊詐欺に興味を持っている人でさえ、突然かかって来る特殊詐欺のアポ電に慌ててしまい、相手と話をしてしまったがために、言葉巧みに騙され、被害に遭ってしまうこともあります。

『特殊詐欺はみんなで防ごう！』を新たな合い言葉に、年末年始は、家族と特殊詐欺被害防止について、話し合ってみてはいかがでしょうか？

家族で会話を増やしましょう！ 「合い言葉」を決めましょう！

「最近どんなことがあった」など
お互いの話をしあうことで、
何でも相談しやすい環境になります。



固定電話にかかってきた息子を
名乗る電話が、「声が違う...？」
そう感じた時、「合い言葉」を決め
ていれば安心です。

「合い言葉は？」という問いに答え
られないならば、それは息子さん
ではありません。



「迷惑電話防止機能付 電話機」の購入検討を！

オレオレ詐欺などへの抑止効果が立証され
ている「迷惑電話防止機能付電話機」を
離れて住むお父さん・お母さんへプレゼント
して、詐欺へのリスクを減らしましょう！



詐欺の手口を話し合っ てみましょう！

手口を知ることは、詐欺被害に遭うリスク
を減らす近道です。

○最近、どのような詐欺の手口が流行っている
○大分県内でこんな詐欺事件が発生した
など、詐欺の手口に興味を持ち、お互いに
教え合う等、詐欺被害に遭わないようにし
ましょう。



「自分には関係ない」「自分はだまされない」は危険です！
大丈夫！ではなく「もしかしたら…」という心がけが最大の危機管理です！

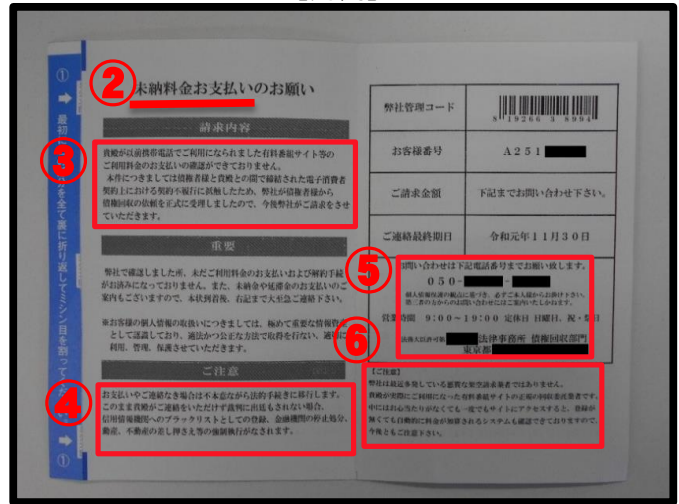
圧着ハガキを使用した架空請求詐欺のハガキに注意!

大分県内のご家庭に新手の架空請求詐欺のハガキが届いています!!!!

※圧着ハガキとは・・・二つ折りでシールを剥がすようにして開封するタイプのハガキのこと

【外側】

【内側】

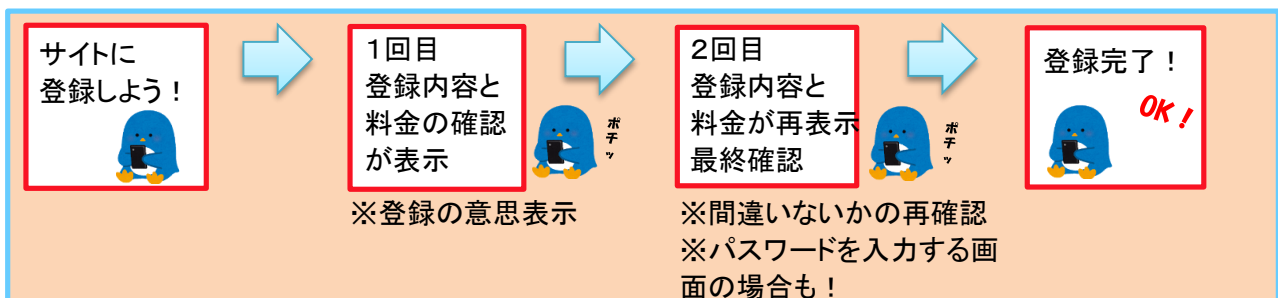


- ① 「親展」という言葉を使って、いかにも「重要」な内容であると誤認させて、ハガキの信頼度を上げています。
- ② 「未納料金のお支払い」
- ③ 「携帯電話で利用した有料番組サイト等の利用料金の支払いが確認出来ていない」
- ④ 「支払いや連絡が無い場合、法的手続きに移行する」これは架空請求詐欺のだましのキーワードです。犯人の狙いは、「動揺させ、冷静さを失わせること」です。
- ⑤ 実在する法律事務所の名称・住所を記載していますが、連絡先は違います。
- ⑥ 「悪質な架空請求業者ではない。正規の業者である。」「(※)心当たりがなくとも一度でもサイトにアクセスすると登録が無くとも自動的に料金が加算するシステムがある。」等の説明書き。

※ この説明は、全てうその説明です。

現在のシステムは、「電子消費者契約および電子承諾通知に関する民法の特例に関する法律（電子消費者契約法）」により、登録の内容と発生する料金の画面を 最低でも2回クリックして登録する意思を確認しなければ契約が成立しません。

要するに・・・サイトにアクセスするだけでは料金が加算されることはありません!



圧着ハガキで、正規の料金請求を行っている業者もありますので、このようなハガキが来た時には、

1人で判断せずに、まずは家族や警察に相談することが大切です。

